

第20回全国漁港漁場整備技術研究発表会プログラム

I. 研究発表会

日時：令和4年11月9日（水）9:30～17:30

場所：アイーナいわて県民情報交流センター7F 小田島組☆ほ～る
（岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号）

1. 開会・挨拶【9:30～9:45】

2. 基調講演【9:45～10:45】

東日本大震災からの復興に向けた「まちづくり」について

岩手大学 理工学部 社会基盤・環境コース 南 正昭

3. 水産庁報告【10:45～11:10】

「漁港漁場整備事業の推進に関する技術開発の方向」

水産庁 漁港漁場整備部 整備課 提箸 真弘

4. 一般発表【11:10～17:30】

（生産・流通機能の強化）

①厚岸漁港衛生管理対策施設の整備について【11:10～11:35】

国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 釧路港湾事務所 佐藤 大地

（養殖拠点）

②尾崎漁港における沖防波堤整備による養殖生産拠点の形成について

【11:35～12:00】

長崎県 対馬振興局 建設部 河港課 貞包 桜介

昼食【12:00～13:00】

（環境変化に適応した漁場整備）

③魚礁移設による漁場再生対策について【13:00～13:25】

北海道 水産林務部 水産局 水産振興課 西田 策紀

宗谷総合振興局 産業振興部 水産課 大沼 琴絵

(防災・減災)

④津波に対する岩手県漁業地域のレジリエンス向上に向けた取り組みについて

【13:25～13:50】

岩手県 農林水産部 阿部 幸樹

⑤津波対策としての新たな構造形式について

ー海底設置型フラップゲート式可動防波堤の紹介ー 【13:50～14:15】

日立造船株式会社 仲保 京一

(避難対策)

⑥沿岸で操業する小型漁船等への防災情報伝達システムについて

～北海道根室市歯舞地区での取組～ 【14:15～14:40】

一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所 後藤 卓治

歯舞漁業協同組合 中村 直樹

伊藤 司

北海道 根室市 総務部 総務課 熊谷 恵介

(漁港の利活用)

⑦北海道における漁港水域の有効活用

ー魚類の保護育成機能の検討ー 【14:40～15:05】

国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 須藤 賢哉

梶原 瑠美子

森 健二

休憩 【15:05～15:20】

(海業振興、漁港の利活用)

⑧高浜町における海辺の賑わい創出

～まちづくりと漁港の有効活用“海の6次産業化”～ 【15:20～15:45】

福井県高浜町 産業振興課 吉田 義孝

中村 広花

(設計・高度化)

⑨津波の流れに対する防波堤マウンド被覆ブロックのイスバッシュ数の検討

【15:45～16:10】

一般社団法人 漁港漁場新技術研究会 自然との共生研究部会

異形ブロック専門部会 河村 裕之

(インフラ管理)

⑩予防保全型の長寿命化対策を推進する上で重要な点検手法について

ーICT 技術を活用した漁港施設における水中部の点検手法ー 【16:10～16:35】

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所
水産工学部 大井 邦昭

⑪「光学機器を活用した水産基盤施設の点検の手引き」の紹介

～水中ドローンと垂下式カメラの活用～ 【16:35～17:00】

一般社団法人水産土木建設技術センター 牟田 直樹

(デジタル社会)

⑫デジタル社会の形成に向けた ICT の活用による漁港施設維持管理の3次元モデルの適用性 【17:00～17:25】

一般社団法人水産土木建設技術センター 松本 力

5. 閉会 【17:25～17:30】

Ⅱ. 現地視察

日時：令和4年11月10日（木）8：00～17：00

場所：A コース：大船渡漁港ほか（大船渡市、陸前高田市）

B コース：田老漁港ほか（宮古市）